

令和5年度千葉県災害福祉支援チーム（DWAT）チームリーダー等養成研修を開催しました

令和5年10月24日、チームリーダー等養成研修が開催され、13名が参加しました。千葉県健康福祉指導課から『DWATのリーダー、サブリーダーについて』の行政説明後、京都府DWATに所属の華頂短期大学 武田教授の『災害時要配慮者のソーシャルワーク～災害派遣福祉チームの活動～』の講義に続き、ぐんまDWATの鈴木氏、南川氏、基治氏、青木氏の3名から『リレー報告：群馬県災害派遣福祉チーム（ぐんまDWAT）の活動』についてお話を伺いました。

グループワークでは実践的な検討を行い、自己紹介カードを活用して他のグループの検討内容を詳しく知ることができました。武田教授からは、被災地では初動段階が済むとドクターは撤退するので、保健師との連携が重要であり、これをきちんと理解していないと本当に困っている被災者に迷惑をかけてしまうということや、福祉の専門家として避難所に入ることがソーシャルワーカーの仕事であり、Well-being（その人にとって良い状態）に気付くことが大事とのお話をいただきました。



講義風景



グループワーク結果の情報共有